

議会日誌

《11月》	10日 総務委員会
13日	新治地方広域事務組合議会議員研修
17日	議会運営委員会
25日	議会運営委員会
《12月》	2日、17日 第4回定例会
5日	県市議会議長会臨時会
18日	合併特例債事業等主要事業調査特別委員会
《1月》	11日 消防出初式・成人式
19日	産業建設委員会
21日	県市議会議長会定例会
26日	議会だより編集特別委員会
《2月》	2日 議会運営委員会
3日	議会だより編集特別委員会
5日	県市議会議長会議員研修
9日	全員協議会
12日	第1回臨時会
	県南市議会議長会定例会
	土浦石岡地方社会教育センター
	一部事務組合議会定例会
	石岡斎場組合議会定例会

平成21年
第1回定例会市議会のお知らせ

第1回定例会市議会は、3月3日（火）から開会となっています。会期日程については、お知らせ版に掲載いたします。
市政を身近に知るためにも議会を傍聴してみたい方がでしょうか。どうぞお気軽にお越しください。

市議会の権限

市議会には、市の意思を決定し、または、議会の意思を決定する機関として、十分な活動ができるように、いろいろな権限が与えられています。

- 議決権 条例の制定・改正・予算の決定、決算の認定・主要な契約など市政の重要な事項について議決します。
- 選挙権・同意権 議長・副議長・選挙管理委員等の選挙をします。また、副市長・監査委員・教育委員等を選任する際には議会の同意が必要です。
- 調査・検査・監査請求権 市の事務が適正に執行されているか調査・検査し、監査委員に監査を求め報告を請求できます。
- 請願・陳情の受理権 市民から提出された請願・陳情を受理します。
- 意見書の提出権 市の公益に関する事項について、国や県などの関係機関に意見書を提出することができます。



詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0299 (59) 2111 内線 1302

ホームページ <http://www.city.kasumigaura.ibaraki.jp/gikai/>

メールアドレス gikai@city.kasumigaura.ibaraki.jp

編集後記

金と仕事の現実主義だけで生きられますか？現実原則だけで世の中は何を動かしてきましたか？現実原則だけで必ず世の中のリスクを回避できますか？みなさんの心は現実だけで豊かになりますか？

行政、市役所の仕事は、時に現実主義ともされる世の中の歪を先後に責任を持って受け止めています。税金の滞納も物納で整理しながらも、金融機関が先にあらゆる財産を差押さえ、不良債権を処分した破産の最後には、憲法25条「健康で文化的な最低限度の生活」の保障として、不能欠損処分や生活保護等としてその歪を税金で請負っているのです。すなわち「理想」の社会を維持することも行政の役割でもあります。これらの意義を福祉事業だけに過ぎないバランス配分が、議会と行政の仕事です。誰もしがたける道路環境や通える庁舎環境など、今の不況下でも10に1つ、2つは合理主義、現実主義に取まらない「理想」社会の一端を保たなければなりません。

古き良きアメリカカントリームではなく、現実主義を生き抜くウォール街発のサブプライムローンのバブルがはじけ、摩天楼の一角に君臨していたリーマンブラザースという米金融業界の秀逸なプロ中のプロが破たんし、その余波が私たち市民に更なる大きな暗雲低迷の現実として押し寄せてまいりました。かつて10年前もの日本の恐慌では、相次ぐ大手金融業界の破たんを食い止めるために、私たちの多額の税金が金融業界へ投入されたことは記憶に残るものです。その後、金融業界は、国の金融庁の監理の下、私たち市民と現実原則のパートナーとしてお付き合いをしています。しかしながら、不況下における金融の現実原則の徹底も、世界史上、事のてん末には「理想」を保つため、「税金（公的資金）」に頼らざるを得ないことが現実であります。

（編集委員 古橋智樹）